運営規程の概要

フリカ	ĵナ	ショート	ステイ セセラギメイケ		イケ	サーb 種	ごスの 類	短期 / 短期 / 介護予防短		活介護 近生活介護	萑
事業所名		ショートステイ せせらぎ女池						新潟県第1570107209号			
		〒950-0945					ガナ	ハシモト キョウヘイ			
所 在 地		新潟市中央区女池上山4丁目5番1号					里 者	橋本 恭兵			
連絡	先	電話番号	電話番号 025-288-			FAX番号		025-288-0644			
営業	日										
営業	寺間		終日								
定	員	単独型 従来型個室			1F 20	人C	2F 30人		合詞	計 50人	
利用料		法定代理受領分					介護報酬の告示上の額(別掲)				
		法定代理受領分以外					介護報酬の告示上の額(別掲)				
その他の費用		食費 朝食 510円 昼食 770円 夕食 710円 計 1,990円 / 滞在費 1日 1,720円									
ての他の	ノ東州	利用代金引落手数料 100円									
通常の		① 新潟市	2 3)	4		5			
の実施地域		備考		•		•					

主な職員の勤務体制

職種	資 格	勤務体制等
生活相談員	社会福祉士·社会福祉主事任用	1名以上の職員配置で勤務します。
看護職員	看護士•准看護士	2名以上の職員配置で勤務します。
介護 職員	介護福祉士・ヘルパー2級	16名以上の職員配置で勤務します。
管理栄養士	管理栄養士	1名以上の職員配置で勤務します。

利用料その他の費用の額

・利用料 (従来型個室 利用者負担第4段階以上の介護報酬算定の料金例)

要介護度	利用料	斗 利	用者	負担金	要介護度	利用料	利用者負担金	
	(1日あた	- [- [-]	定代理 受領分)	(法定代理受 領分以外)		(1回あたり)	(法定代理 受領分)	(法定代理受 領分以外)
要支援1	4,871	円	488円	4,871円	要介護1	6,559円	656円	6,559円
要支援2	6,061	円	607円	6,061円	要介護2	7,271円	728円	7,271円
	加算(刦	共通)			要介護3	8,003円	801円	8,003円
送迎費(片道)	1,871	円	188円	1,871円	要介護4	8,705円	871円	8,705円
サービス提供 体制強化加算 Ⅱ	183	円	19円	183円	要介護5	9,417円	942円	9,417円
緊急短期入所 受入加算	610	円	61円	610円		加算(要介	護)	
認知症行動·心理症状 緊急対応加算	2,040	円	204円	2,040円	看護体制加算Ⅰ・Ⅱ	130円	13円	130円
若年性認知症 利用者受入加算	1,220	円	122円	1,220円	夜間職員配置加算I	140円	14円	140円
生産性向上推進体制	加算I		102円/	<u></u> /月	療養食加算	140円	14円	140円
					介護職員等処遇改善	FI 所	定総単位数の	カ14.0%

・その他の費用

内 容	金額	考				
食 費	1日 1,990円	朝食 510円 昼食 770円 夕食 710円				
滞 在 費	1日 1,720円					
引落手数料	100円	利用料金等の口座より引落手数料				
負担限度額認定証をお持ちの方は認定証に準ずる金額となります。						

キャンセル料

利用予定の前日までに申し出があった場合	無料					
利用予定の前日までに申し出がなかった場合	当日の利用料金の10%(自己負担相当額)					
ただし、ご契約者の体調不良等正当な事由がある場合は、この限りではありません。						

秘密の保持

- 〇当事業所の従事者は、その業務上知り得た利用者及びその家族の秘密については、正当な理由 がない限り、決して漏らしません。
- 〇当事業所は、従事者が当事業所の従業者でなくなった後においても、当事業所の責任において、 当該従業員が業務上知り得た利用者及びその家族の秘密の保持を行います。
- 〇当事業所は、サービス担当者会議等において利用者の個人情報を用いる場合は利用者の同意を 利用者の家族の個人情報を用いる場合は当該家族の同意を、あらかじめ文書により得ることとし ます。

事故発生時の対応

- 〇当事業所は、利用者に対する短期入所生活介護提供により事故が発生した場合には速やかに 市町村、利用者の家族等に連絡を行うとともに、必要な措置を講じます。
- 〇当事業所は、利用者に対する短期入所生活介護の提供により賠償すべき事故が発生した場合には、速やかに損害賠償を行います。
- ○当事業所は、事故が発生した際にはその原因を解明し、再発を防ぐための対策を講じます。

苦情処理の体制

・・・・・ 別紙のとおり

加算について

- ○サービス提供体制強化加算Ⅱ・・・介護福祉士を60%以上配置
- ○看護体制加算 I・・ 1名以上の看護師を配置 ○看護体制加算 I・・ 2名以上の看護職員を配置
- ○夜勤職員配置加算 Ⅰ・・・ 夜間勤務にあたる職員の基準数 + 1名の職員を配置
- ○認知症行動・心理症状緊急対応加算・・・・認知症日常生活自立度がⅢ以上であって、認知症行動・心理症状が認められ在宅生活が困難であると医師が判断した方を緊急受入した場合
- 〇若年性認知症利用者受入加算・・・ 若年性認知症利用者を受入れ、かつ個別に担当者を定め、 適切なサービスを提供した場合に加算